



わたしの一冊



わたしの一冊は皆さまからのおすすめの本をご紹介させていただくコーナーです！
今回は「へもふ」さんからのご投稿を紹介します。

ご紹介いただいた1冊

※紹介文はいただいた原文のまま掲載しています。

二十歳の原点

●高野悦子著 ●出版社：新潮社
●ISBN：978-4-10-118301-5

舞台は1960年代末。大学生らによる社会運動が盛んだった頃です。時代のうねりの中で「生きること」を模索していた学生・高野悦子さん。「運んでいるスープの味を知らずにウエイトレスはできない」とアルバイトも始めます。しかし学生運動は激化、大学は崩壊したも同然の状態に。失恋も重なり、彼女は最終的に駅のホームから身を投げました。生の実感を求めてもがいた高野さんの孤独な闘いをぶつけた日記は一文一文刺さります。

「へもふ」さん、ありがとうございました。
各図書館に原稿用紙を配置しておりますので、みなさんもぜひご投稿ください。
ご投稿心よりお待ちしております。



高野悦子

二十歳の原点

白河こどもとしょかんでの予約資料受取は1月末までです

白河こどもとしょかんが移転により令和4年1月末に閉館します。それに伴い、予約資料を白河こどもとしょかんで受け取っている方は、令和4年2月以降に予約資料を区内他図書館で受け取れるよう、変更手続きにご協力をお願いいたします。詳しくは図書館HPをご覧ください。

また、白河こどもとしょかんの移転先となる複合施設「江東区こどもプラザ」内に開設する「こどもプラザ図書館」は、運営する指定管理者が「景行会・SDHグループ」に決定しました。

※「江東区こどもプラザ」は「こどもプラザ図書館」「住吉子ども家庭支援センター」を合築した複合施設であり、多目的スペースや音楽室等、児童の居場所機能も備えた施設です。



建設中の江東区こどもプラザ

令和3年11月撮影

開館日・休館日のお知らせ

令和4年 1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1			1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28						27	28	29	30	31		
30	31																			

● 全館休館日 ● 古石場・砂町は休館

● 枝川図書サービスコーナーは、● ○ が休み

● 深川図書館は改修工事に伴い休館しており、区立亀田公園内(深川1-6-38)に仮設の臨時窓口を設置しています。

特別整理期間(1~3月)

館名	期間
東陽	2/1(火)~2/3(木)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、開館日・休館日や特別整理期間に変更の可能性があります。最新情報は、江東区立図書館ホームページをご確認ください。

江東区立図書館HP▶





KOTO City in TOKYO
スポーツと人情が熱いまち 江東区

江東区立図書館情報誌

こ

と

ら

い

ぶ

発行：江東図書館

<https://www.koto-lib.tokyo.jp> 電話 03-3640-3151 FAX 03-3615-6668

【2022 冬】Vol.21



渋沢栄一と江東



江東区観光キャラクター
コトミちゃん

大河ドラマや令和6年改刷予定の新一万円札の顔となるなど、今や時の人となっている栄一ですが、実は江東区にもゆかりのある人物でもあります。

区では、区民の方に栄一と江東区のつながりを知ってもらう「はじめの一步」として、講演会などのイベントの開催を予定しています。また、区内図書館では栄一に関する図書の展示を行っています。(実施期間については各館によって異なりますので、詳細については図書館ホームページや各図書館Twitterをご確認ください。)

今号ではそんな栄一に関する本をご紹介します。

渋沢栄一の足跡をたどる旅

「渋沢栄一の足跡をたどる旅」製作委員会/著
東京ニュース通信社
ISBN:978-4-06-521227-1

栄一の人生を①若き日、②官僚時代、③実業家時代、④公益事業に関わった時代、の四つの章に分け、それぞれゆかりの地を歴史紀行として紹介しています。写真や図版などが豊富に使われ、わかりやすく説明されています。



逆境を乗り越える渋沢栄一の言葉

桑原晃弥/著 リベラル社
ISBN:978-4-434-27938-6

代表作「論語と算盤」ほか、栄一の主要な著作から80の言葉を各見開き2ページで記載しています。100年前の栄一の言葉が現代にも通じる内容であることが、読みやすい文章で紹介されています。



小学校では学べない渋沢栄一のやりぬく力

齋藤孝/著 KADOKAWA
ISBN:978-4-04-604906-3

資本主義の父ともよばれ新一万円札の顔にも選ばれた栄一の波乱万丈の一生を少年時代・青年時代・官の時代・民の時代と4つに分けて紹介しています。紆余曲折のある人生をおくった栄一は、未知の状況のなか常識にとらわれない新しいチャレンジを行っていました。その成果は今の時代においても多く反映されており、教科書では取り扱われていない成果が多く書かれています。文字も大きく書かれており、非常にわかりやすいものになっています。是非ご一読ください。



渋沢栄一に学ぶ大転換期の乗り越え方

田口佳史/著 光文社新書
ISBN:978-4-334-04525-8

江戸から明治にかけた大転換期を生きた栄一の生涯と栄一の著書『論語と算盤』から考える、今に生きる上で学ぶこと・ビジネスにおける考え方について紹介しています。今に生きる上で学ぶことについては人生100年時代と呼ばれる中でのキャリア設計のことを、ビジネスにおける考え方についてはお金や地位に固執するのではなく「徳」が求められていることを述べています。今注目され、世間から求められている栄一についてこの本を読んで学んでみませんか？



令和3年度 読書週間イベント特集

10月27日～11月9日の読書週間の前後で、様々なイベントを開催しました。今回は各館で行われたイベントの一部を紹介します。

イベント 深川図書館

全館合同事業 絵本好き!? ～読み聞かせにチャレンジしてみよう!～ 令和3年10/30(土)

読み聞かせインストラクターの熊谷裕紀子氏を講師に招き、実際の絵本の読み聞かせを交えながら、和やかな雰囲気の中で行われました。終了後も先生に質問される方が多く、読み聞かせへの関心の高さがうかがえました。



展示 亀戸図書館 対象：一般

昔の地図で見る亀戸 令和3年10/16(土)▶11/18(木)

亀戸図書館で所蔵している明治～昭和時代の亀戸を中心とした地図の展示を行いました。たくさんの方が備え付けの拡大鏡を片手に地図を眺めている姿が見られました。



イベント 東大島図書館

ハロウィンパーティー 令和3年10/31(日)

ハロウィン当日の開催で、仮装して参加してくれたお子さんもいました。行事にちなんだ紙芝居の読み聞かせの後、フォトブロップス(映画や演劇で使われる小道具)を工作し写真撮影をしました。プレゼントもあり楽しそうでした。



イベント 砂町図書館

詩の読書会 ポエトリーカフェ at 砂町図書館 ～暮らしと詩～ 令和3年10/30(土)

みんなで詩を読み合う読書会「ポエトリーカフェ」(講師Pippoさん)。砂町銀座商店街にちなみ「暮らしと詩」をテーマに、高田敏子・石垣りん・茨木のり子の詩を読み、参加者の方々にも朗読していただきました。



イベント 東雲図書館

クイズラリー(「しのにゃあ」からの挑戦状) 令和3年10/27(水)▶令和3年11/9(火)

レベルの異なる2種類のクイズラリーを、児童コーナーにある本やヒントをもとに解いていました。棚の場所や検索のしかたなども学びながら、友人や家族とときに真剣に、ときに楽しく挑戦する姿が印象的でした。



イベント 江東図書館

あの素晴らしい「レコード」をもう一度 令和3年11/3(水・祝)

図書館で保存している貴重なレコードを用いて鑑賞会を開催しました。昭和の名曲を中心に図書館スタッフがレコードを選定し、曲にまつわるエピソードトークを交えながらイベントを進行。参加者の方々には「久々に聞くことができた」「CDなどよりも高品質でよかった」と満足されていました。



イベント 豊洲図書館

本の世界に入ってみよう! 令和3年11/7(日)

おはなしのへやが撮影スタジオに変身!合成技術を使って絵本の中に入ったような動画撮影ができるイベントで皆さんに楽しんでいただけたようでした。記念に参加者に撮影した動画DVDをプレゼントしました。



おはなし会 白河こどもとしゃかん 対象：幼児・小学生

秋のおはなし会 令和3年11/3(水・祝)

秋のおはなし会を、幼児と小学生の会に分けて実施しました。祝日ということもあり、小学生の部も親子で参加された方も。楽しいおはなし会となりました。



体験 城東図書館 対象：小学3～6年

図書館お仕事体験ツアー ～そうだ!図書館で働いてみよう!～ 開催日:令和3年10/17(日)、24(日)、31(日)、11/7(日)

城東図書館では10月17日～11月7日の毎週日曜日、8名の小学生のみなさんに図書館のお仕事をしてもらいました。本の修理や返却された本を棚に戻す体験をして、最後には修了証をお渡ししました。



イベント 古石場図書館 対象：幼児・小学生とその保護者

ブックカバー工作会 令和3年11/13(土)

大きな紙を切ったり、折ったりして、手作りのブックカバーを作りました。思い思いにデコレーションしたカバーはどれもステキで、「本を読むのがより楽しみになった」との意見をいただきました。



動画公開

東陽図書館

「としょかんのなかはどうなってるの?」

対象：江東区内の各小学校

スタッフが東陽図書館の中を案内する動画を作成しました。区内の希望する小学校を対象に配布しています。一部の学校では授業に取り入れていただきました。今後も様々な動画の公開を計画しています。



トーヨーカネツ株式会社様からの寄付金で児童書等を購入しました

トーヨーカネツ株式会社様(南砂2丁目)から第二次江東区こども読書活動推進計画の取組への支援として受けた寄付金で、読書週間に合わせた児童書・絵本・中高生向けの図書を購入しました。

